

---

# MR03-K02 観測航海の概要

---



## 観測航海名:

MR03-K02

## 観測期間:

2003年5月21日～2003年6月7日

## 寄港地:

横浜出航, 米国グアム入港

## 主要目的:

本航海の主要目的は,

- a. ウェーク島深海通路を横切る測線に沿って5系の深層係留系の設置
- b. 係留CTDとCTD/採水観測データとの比較による係留CTDの較正
- c. 測線鉛直断面上の水塊特性の調査
- d. 測線を横切る深層流の熱・物質輸送量の推定

## 航海概要:

深海通路を横切る測線に沿って5系の深層係留系を設置した。合計25台のCTD, および, 15台の流速計を設置した。また, 測線上の9測点で海面から海底までのCTD/採水/LADCP観測を実施した。CTDにはSBE9/11plus, 12Lx36本の採水器, および, RDI社製ワークホースADCPを使用した。採水により塩分・酸素・栄養塩・フロン・全炭酸・アルカリ度・pHを測定した。炭素同位体測定用のサンプルを取得した。

海上気象要素, 表層水温・塩分・酸素・全炭酸・二酸化炭素分圧, 船底ADCPによる700mまでの流速分布, 海底地形, 重力加速度, 3成分磁力場, および, その他の連続観測を, ミクロネシア連邦の排他的経済水域内および米国(グアム)領海内を除く航路上で行った。

7台のアルゴ・フロートを投入した。投入点の一つで, アルゴ・センサー較正用に, 2000mまでのCTD/採水/LADCP観測を実施した。

トライトン・ブイ1基の回収・再設置を実施した。トライトン・センサー較正用に, 回収前および設置後に, 1000mまでのCTD/採水観測を実施した。